

# TEAM IMPUL

## Race result report



**2013年 SUPER FORMULA シリーズ 第3戦**  
**静岡県 富士スピードウェイ**  
**(2013年7月13日~7月14日)**

**有限会社ホシノレーシング**

# 2013年 全日本選手権 スーパーフォーミュラ第3戦 7月13日~7月14日(静岡県 富士スピードウェイ)

## 戦略実らず無念な結果に!!

### スーパーフォーミュラ

ドライバー : J.P.オリベイラ No.19 Lenovo TEAM IMPUL  
: 松田 次生 No.20 Lenovo TEAM IMPUL

公式予選Q1	13:50-14:10	天候:曇り	コース:ドライ	気温:27度	路面温度:37度
公式予選Q2	14:20-14:27	天候:曇り	コース:ドライ	気温:28度	路面温度:34度
公式予選Q3	14:37-14:44	天候:曇り	コース:ドライ	気温:28度	路面温度:36度
決勝	14:19-15:46	天候:曇り	コース:ドライ	気温:31度	路面温度:40度
決勝レース距離	4.563 km × 55 Laps = 250.965 km				

7月に入り全国的に梅雨明けして連日猛暑が続き、ドライバーにもマシンにも厳しいレースが予想される中、今季は全7戦(JAFグランプリを除く)なので、早くもシーズンも折り返しとなる大事なレースを迎えました。今回、Lenovo TEAM IMPULとしては20号車の松田次生がランキングトップとして挑みます。19号車のJ.P.オリベイラも松田とともにSUPER GT第3戦セパンで勝利を収めて波に乗る中、今季初優勝を意気込みサーキット入りしました。

7/13(土)

予選前のフリー走行は薄い雲がかかり、コースはドライで多少の蒸し暑さは感じられるものの最近としてはやや涼しい30℃を超えないコンディションの中行われました。オリベイラは、ややオーバーステアを感じながらもセッション中盤でトップに立ち、セットアップを進めていきました。残り10分までトップをキープしていたものの予選を想定したラストアタックを行う中で、ライバルのタイムアップで3番手に終わりました。松田のフリー走行は、アンダーステアとオーバーステアを交互に訴えながら苦しい走り出しで、9番手に沈む結果となりました。

公式予選はQ1~Q3のノックアウト方式で行われました。気温27℃、路面温度37℃のコースコンディションの中アタックがスタート。Q1はオリベイラ、松田ともに難なく通過するが、Q2で松田が納得したタイムが出せずノックアウト、この時点で予選9位が確定し、中位に甘んじることとなりました。オリベイラは最終Q3へと駒を進めました。Q3ではほとんどタイム差がなく、わずかなミスも許されない中でオリベイラは今季初PPを狙ってアタックをしたものの、ヘアピンで痛恨のブレーキングミスからタイムロスを喫し、最終的には100/4秒差で予選3位、セカンドローに終わりました。彼自身も非常に残念がる結果となりました。



7/14(日)

早朝に小雨がぱらつき、雲が多い天候で決勝日を迎えました。早朝のフリー走行では、燃料を積んでの本番仕様ですが、各車積載量には差があり、走行タイムは参考になりません。心配された松田も車の仕上がりに自信を持ちバランスはOKと、オリベ이라も微調整をしながら本番へのシミュレーションをエンジニアとこなししていました。



勝つ気で臨んだレースだったが…



決勝レースは、気温31℃・路面温度40℃のコンディションでスタート。オープニングラップで3番手グリッドのオリベ이라が2番手グリッドのマシンを1コーナーでオーバーテイクし、2位浮上。その後方の1コーナーで3台が絡むアクシデントがあり、コース上をマシンが横切る形でストップしたためセーフティカーが導入されました。この間にスタートで2台をかわしていた松田が早めのピットインを行いました。給油とタイヤ交換を行い最後尾でレースに復帰しました。タイヤにも厳しい作戦でしたが、燃費も計算上OKでGOを決定しました。その後5周目にセーフティカーが外れ、レースはリスタート。6周目にオリベ이라がジャンプスタートの判定を取られドライブスルーペナルティを受けることとなりました。7周目にペナルティを消化し、17位で戦列に戻ることとなり、厳しい展開が予想されました。その後オリベ이라は怒涛の追い上げを見せ、中団のマシンを次々にかわし、10位まで順位を上げたところで31周目にオリベ이라はピットイン。その後11位でコース復帰。再びひたすら前を目指し、追い上げていきました。一方の松田は、SCラン中のピットインが功を奏し、全車ピットインを終えた段階でトップに浮上。しかし、後半徐々にタイム差を詰められ、2位のマシンにはファステストラップを記録されながら追い上げられ非常に苦しい展開。49周目の1コーナーで松田はついにオーバーテイクを許してしまいました。しかしこの時点で3位のマシンとは24秒差があったので今回は2位やむなしと割り切りましたが、予期せぬガス欠がラスト2週の53周目で発生。プリウスコーナーの先で痛恨のマシンストップ。万事休すとなってしまいました。燃料計算上は、2位でゴールできるペースではありましたが、差を詰められプッシュしていたこともあり、走り切るには僅かに足りない量でした。オリベ이라は最後までオーバーテイクを続け見せ場を作りつつも、ポイントはゲットするが悔しい16位フィニッシュに終わりました。今回の戦略の分析と反省をしつつ、チャレンジする姿勢も大事にしていきます。次戦もてぎは昨年勝利を収めた実績もあり、優勝を狙っていきます。応援ありがとうございました。



スタート直後の第一コーナー



スタートで国本をオーバーテイク、デュバルももう一歩



食い入るようにモニターを見つめて…



JPの走りを観る星野監督



無念のレースを終えて…

ゼネラルマネージャー  
金子 豊

## ●星野一義(監督)

今回の戦略は分析するが、チャレンジしたのはいいと思う。

ただ、レース中2人共に全力で走ってくれた。あの気力には満足している。

## ●J.P.オリベイラ(19号車ドライバー)

スタートのタイミングは…。ごめんなさい。

最後はブレーキがキツくなり伊沢を抜けなかった…。

## ●松田次生(20号車ドライバー)

自分としては精一杯走ったが…。

チームの戦略を信じていたので…。残念です。

## ●島田次郎(19号車担当エンジニア)

優勝したロッテラーに比べ少し本番でのタイムが敗けていた。

レベルアップを目指し、頑張ります。

## ●岡田淳(20号車担当エンジニア)

松田に申し訳なく思っています。

燃料計算上はゴールまで行けるはずでした。すみませんでした。

もてぎは昨年1-2で走ったコースですので頑張ります。

以上、チーム監督：星野一義

ドライバー：J.P.オリベイラ　ドライバー：松田次生

エンジニア：島田次郎、岡田淳のコメントを含めたレース結果報告です。

ご一読頂きました上で、今後ともよろしく願い申し上げます。

有限会社　ホシノレーシング  
代表取締役　金子　豊

公式予選 2013-07-13 天候：曇 コース：ドライ

Po. No.	Driver	Team	Engine	Q.1	Q.2	Q.3
1 8	ロイック・デュバル Loic Duval	KYGNUS SUNOCO Team LeMans	TOYOTA RV8K	1'24.993	1'24.557	1'24.708
2 39	国本 雄資 Yuji Kunimoto	P.MU/CERUMO-INGING	TOYOTA RV8K	1'25.171	1'24.706	1'24.734
3 19	ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ Joao Paulo Lima de Oliveira	Lenovo TEAM IMPUL	TOYOTA RV8K	1'25.455	1'24.772	1'24.748
4 38	平手 晃平 Kohei Hirate	P.MU/CERUMO-INGING	TOYOTA RV8K	1'25.051	1'24.953	1'24.794
5 1	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima	PETRONAS TEAM TOM' S	TOYOTA RV8K	1'25.076	1'24.670	1'24.839
6 2	アンドレ・ロッテラー Andre Lotterer	PETRONAS TEAM TOM' S	TOYOTA RV8K	1'25.344	1'25.034	1'24.936
7 16	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	TEAM 無限	Honda HR12E	1'25.695	1'25.225	1'25.007
8 31	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima	NAKAJIMA RACING	Honda HR12E	1'25.510	1'24.992	1'25.039
9 20	松田 次生 Tsugio Matsuda	Lenovo TEAM IMPUL	TOYOTA RV8K	1'25.529	1'25.233	
10 40	伊沢 拓也 Takuya Izawa	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	Honda HR12E	1'25.861	1'25.234	
11 10	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	HP REAL RACING	Honda HR12E	1'25.680	1'25.241	
12 7	平川 亮 Ryo Hirakawa	KYGNUS SUNOCO Team LeMans	TOYOTA RV8K	1'25.580	1'25.246	
13 3	安田 裕信 Hironobu Yasuda	KONDO RACING	TOYOTA RV8K	1'25.266	1'25.328	
14 32	小暮 卓史 Takashi Kogure	NAKAJIMA RACING	Honda HR12E	1'25.868	1'25.555	
15 41	武藤 英紀 Hideki Mutoh	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	Honda HR12E	1'25.870		
16 11	中山 友貴 Yuhki Nakayama	HP REAL RACING	Honda HR12E	1'26.057		
17 62	嵯峨 宏紀 Koki Saga	TOCHIGI Le Beausset Motorsports	TOYOTA RV8K	1'26.268		
18 18	リチャード・ブラッドレー Richard Bradley	KCMG	TOYOTA RV8K	1'26.295		
19 15	小林 崇志 Takashi Kobayashi	TEAM 無限	Honda HR12E			

車両：SF13 / タイヤ：ブリヂストン

決勝レース 2013-07-14 天候：晴 コース：ドライ

Po. No.	Driver	Team	Laps	Time	Delay	Best Time
1	2 アンドレ・ロッターラ Andre Lotterer	PETRONAS TEAM TOM' S TOYOTA RV8K	55	1:27'08.817	172.578km/h	1'26.478
2	38 平手 晃平 Kohei Hirate	P.MU/CERUMO-INGING TOYOTA RV8K	55	1:27'38.266	29.449	1'27.321
3	16 山本 尚貴 Naoki Yamamoto	TEAM 無限 Honda HR12E	55	1:27'41.363	32.546	1'27.511
4	8 ロイック・デュバル Loic Duval	KYGNUS SUNOCO Team LeMans TOYOTA RV8K	55	1:27'42.965	34.148	1'26.787
5	40 伊沢 拓也 Takuya Izawa	DOCOMO TEAM DANDELION RACING Honda HR12E	55	1:27'50.158	41.341	1'27.536
6	19 ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ Joao Paulo Lima de Oliveira	Lenovo TEAM IMPUL TOYOTA RV8K	55	1:27'51.578	42.761	1'27.083
7	39 国本 雄資 Yuji Kunimoto	P.MU/CERUMO-INGING TOYOTA RV8K	55	1:27'53.742	44.925	1'27.522
8	1 中嶋 一貴 Kazuki Nakajima	PETRONAS TEAM TOM' S TOYOTA RV8K	55	1:27'57.869	49.052	1'27.902
9	10 塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	HP REAL RACING Honda HR12E	55	1:28'01.274	52.457	1'27.899
10	31 中嶋 大祐 Daisuke Nakajima	NAKAJIMA RACING Honda HR12E	55	1:28'03.003	54.186	1'27.653
11	7 平川 亮 Ryo Hirakawa	KYGNUS SUNOCO Team LeMans TOYOTA RV8K	55	1:28'03.474	54.657	1'27.901
12	3 安田 裕信 Hironobu Yasuda	KONDO RACING TOYOTA RV8K	55	1:28'11.205	1'02.388	1'28.161
13	41 武藤 英紀 Hideki Mutoh	DOCOMO TEAM DANDELION RACING Honda HR12E	55	1:28'11.882	1'03.065	1'27.924
14	32 小暮 卓史 Takashi Kogure	NAKAJIMA RACING Honda HR12E	55	1:28'20.766	1'11.949	1'28.260
15	15 小林 崇志 Takashi Kobayashi	TEAM 無限 Honda HR12E	55	1:28'21.238	1'12.421	1'27.742
16	20 松田 次生 Tsugio Matsuda	Lenovo TEAM IMPUL TOYOTA RV8K	52	1:22'49.894	3Laps	1'27.738
規定周回数 49						
11	中山 友貴 Yuhki Nakayama	HP REAL RACING Honda HR12E	42	1:10'08.445	13Laps	1'28.220
62	嵯峨 宏紀 Koki Saga	TOCHIGI Le Beausset Motorsports TOYOTA RV8K	0			
18	リチャード・ブラッドレー Richard Bradley	KCMG TOYOTA RV8K	0			

車両：SF13 / タイヤ：ブリヂストン

## ドライバーランキング

Po.	No.	Driver	Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7	Total
1	2	アンドレ・ロツテラー	-	11	10					21
2	16	山本 尚貴	5	6	6					17
3	40	伊沢 拓也	11	0	4					15
4	8	ロイック・デュバル	-	8	6					14
5	20	松田 次生	8	4	0					12
6	19	ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ	3	5	3					11
7	38	平手 晃平	0	0	8					8
8	32	小暮 卓史	6	0	0					6
9	1	中嶋 一貴	4	0	1					5
10	10	塚越 広大	0	3	0					3
11	7	平川 亮	1	2	0					3
12	39	国本 雄資	0	0	2					2
12	8	アンドレア・カルダレッリ	2	-	-					2
14	11	中山 友貴	0	1	0					1
	31	中嶋 大祐	0	0	0					0
	3	安田 裕信	0	0	0					0
	41	武藤 英紀	0	0	0					0
	15	小林 崇志	-	0	0					0
	18	リチャード・ブラッドレー	0	0	0					0
	62	嵯峨 宏紀	0	0	0					0
	2	ジェームス・ロシター	0	-	-					0
	15	佐藤 琢磨	0	-	-					0

## チームランキング

Po.	Team	Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7	Total
1	PETRONAS TEAM TOM' S	4	10	11					25
2	TEAM IMPUL	11	9	3					23
3	KYGNUS SUNOCO Team LeMans	3	10	5					18
4	MUGEN	5	6	6					17
5	DANDELION RACING	10	0	4					14
6	INGING MOTORSPORT	0	0	10					10
7	NAKAJIMA RACING	6	0	0					6
8	REAL RACING	0	4	0					4
	KONDO RACING	0	0	0					0
	KCMG	0	0	0					0
	TOCHIGI LEBEAUSSET MOTORSPORTS	0	0	0					0